

中小企業向け！企画～製造までの オリジナルグッズ少量生産サービス

株式会社 村上観光

設備投資

事業者の概要

企業名	株式会社 村上観光	業種	その他の卸売業
代表者名	代表取締役 寺岡 邦夫	T E L	096-278-7885
設立	昭和42年6月	F A X	096-278-7886
住所	熊本市北区徳王2-8-45	U R L	http://murakamikanko.jp/
資本金	1,000万円	E - m a i l	murakamikanko@topaz.ocn.ne.jp
従業員数	10人	担当者名	寺岡 良真

事業内容・経緯

当社は様々な製造所で作られた土産・雑貨品を観光地などのショップへ届ける“卸売・小売業”を主体に、「土産物細工卸売部門」「菓子類小売部門」「土産物細工小売部門」「小売部門」の4部門を展開している。“ゆるキャラグランプリ2011”の1位を受賞した「くまモン」グッズをいち早く取り扱い、九州新幹線が全線開通する前に同グッズを完成させ販売開始するなど、その年のトレンドを見据えて、機転の利いた営業を展開している。顧客ニーズをいち早くとらえ、持続的な成長につなげるために、潜在している2つのニーズ、①小規模土産店からの「オリジナル商品を少量で」、②一般企業からの「ノベルティグッズを少量で」といった要望に対応する必要がある。そのために設備投資を行い、内製化を進めることで収益を向上させ、卸売で培った企画経験と海外に渡る広域販路を活かして企業成長を図る。

事業の成果

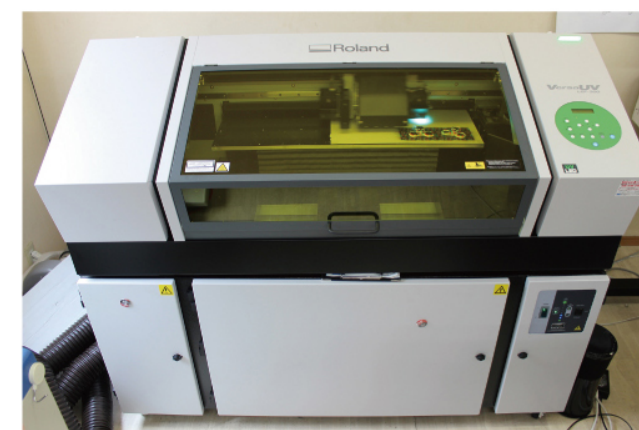
小ロットのオリジナルグッズ提供サービスに向けて、UV-LEDインクジェットプリンターおよびレーザーカッター・加工機を導入。これにより、グッズ製作手順の確認と操作習得、試作品制作からの納期・卸単価の設定、百貨店や土産販売店など既存取引先へのニーズ確認、営業引き合い情報の獲得などの成果を得ることができた。

消費者の感性が多様化する中で、ワンパターン化している土産グッズを大量に在庫して販売するモデルはリスクが高く、多品種小ロット型のオリジナル製作・提供サービスは、消費者志向をテスト販売で確かめる場面でも活用できると考えられる。またこの提案先も受入れやすいモデルであり、競合先に対して優位性を示すことのできる事業であることが確認できた。さらに、土産店だけでなく、ノベルティグッズや社内用途のパスケースなど小ロット商品、民間企業や中小企業向けに販路開拓も図っている。

今後の展望

オリジナル性のある商品を製作するために日本製商材への印刷・レーザー加工技術の展開や、既存の土産品や雑貨品から、一般企業向け既売品のバックやペンなどに企業のロゴを印刷する販促品製造への展開を行いたい。そのために販売・営業体制を構築し、大規模な展示会などを通じて全国、世界にモデルを発信したい。投資設備の活用に向け試作品制作・研究を継続し、多方面からの受注に対応できる体制を構築する。現在、文房具や新たなキャラクター制作なども構想している。

これらのことより、当然国内観光客も対象に、特にアジア諸国の外国人観光客を主なターゲットにすることによって土産品の売上げが期待できる。さらに、熊本地震によって被害を受けた県内観光の復興の一助にもなればと考えている。



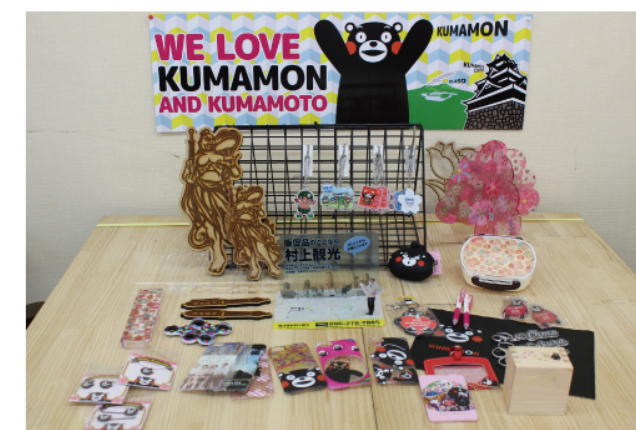
▲UV-LEDインクジェットプリンター。機内ではハンドスピナーにオリジナルの塗装を施している



▲コンピューターでデザインしたデータをレーザーカッターで読み込み切断する



▲厚さ5mmまで彫刻が可能なレーザーカッター



▲投資設備を用いて制作したオリジナルグッズ